

これまでの協議経過

現状と課題(○成果●課題)

相談支援体制について

- ◇平成26年度の協議の中で、相談支援体制の整備・充実が課題としてあがる。
- ①児童生徒のいじめ相談
- ②子どもを取り巻く相談体制
- ③相談支援体制の充実・改善の必要性
- ④いじめに関する相談体制の全体イメージ
- ⑤心の教育センターの対応
- ⑥心の教育センターと関係機関の連携体制

ワンストップ&トータルな
相談支援体制の充実

- ワンストップ&トータルな相談支援体制の構築
- 施設や人員の整備・拡充
- 校内支援体制の確立とそれに伴う心の教育センターの支援

ネット問題について

- ◇平成26年度の協議の中で、ネットいじめを含むネット問題に対する取組の必要性が協議される。
- ◇平成27年度の協議で、「いじめ防止子どもサミット」の実績を生かした「ネットフォーラム」開催について協議される。
- ①ネット問題に関する現状
- ②ネット問題に係る学校の課題
- ③ネット問題に係る全国と高知県の取組
- ④ネット問題を子どもと大人で考える県民フォーラム
- ⑤ネット問題に対する県民運動の推進
- ⑥児童生徒・保護者への取組
- ⑦条例改正を含む他県の取組(兵庫県・鳥取県)

県民全体の意識の
高揚

- 児童生徒主体の取組の広がり
- PTAの取組の広がり
- 保護者の意識の向上
- 条例改正を含む県民運動のさらなる推進

地域全体での子どもの見守りについて

- ◇平成28年度より協議を始める。
- ①地域ぐるみでいじめの未然防止を図るための取組
- ②いじめの未然防止と地域全体での子どもの見守り
- ③学校支援地域本部事業との関わり
- ④学校と地域の連携・協働

地域と学校の連携・協働
のしくみを生かした見守り
の推進

- 地域・学校の連携・協働による見守り活動のさらなる深化